

部 局	市議会事務局	補 職	市議会事務局長	氏 名	加嶋 隆
-----	--------	-----	---------	-----	------

1. 部局の使命

地方分権時代に対応するため、議員の議会活動を補助することを通して、議会の役割である豊中市の団体意思の決定をはじめ、執行機関の評価・監視や政策形成の充実・強化を図る。

2. 使命を遂行するための取り組み方針と、それに基づく取り組みの総括 方針 取り組みの総括

方針	取り組みの総括
<p>○二元代表制の一翼を担う市議会の役割が十分発揮できるよう、議員の政策立案等に対する調査研究、情報の収集・提供に迅速かつ的確に対応するとともに、議会改革の課題への取り組みを支え、議会機能の充実・強化を図ります。</p> <p>○市議会のICT化をさらに進めることで議会運営の機動性や透明性、有効性を高め、市民に身近で開かれた市議会をめざします。</p>	<p>○令和3年度(2021年度)についても、新型コロナウイルス感染症対策施策の審議のため、定例会および臨時会(4月、8月)が開かれ、特例的な議事運営による感染対策を講じながら適切に対応し、円滑な議事運営を行いました。また、委員会条例の改正により、オンライン委員会の開催を可能とし、具体的な運営についての要綱やマニュアルの作成、模擬委員会による検証を実施し、令和4年(2022年)3月定例会においてオンライン委員会を円滑に行うことができました。</p> <p>○令和4年(2022年)3月、感染症も含めた市議会BCP(業務継続計画)の策定を行い、様々な災害等の発生を想定し、発生時期に応じた具体的な対応が出来るよう必要な組織体制や議会・議員等の役割・行動について明文化しました。</p> <p>○議員の調査研究活動の充実のため、議会図書室の蔵書のデータベース化や市立図書館の団体登録を行い、貸出しの利便性を高めました。また、市立図書館と連携を図り、レファレンスサービス(調査相談)の議員の利用や、必要な資料や情報についての調査相談に応じられる仕組みを整えました。</p> <p>○本会議・委員会の議事運営を補佐するとともに、議員の議会活動や会派活動、議員活動等を円滑に進めるため、タブレットのLINE WORKSを活用し理事者等からの情報提供や正副議長スケジュール・関連団体事業報告等の情報共有を行いました。また、議会棟外壁改修や個別空調、LED照明設置など、議会内の環境整備を実施しました。</p> <p>○新型コロナウイルス感染症については、市対策本部会議の開催に合わせ、迅速に全議員へ情報提供を行うとともに、必要に応じ市議会支援本部会議を開催し、理事者からの説明を受けるなど情報提供を行いました。</p>

3. 当年度目標と目標設定に対する振り返り等

No	当年度目標(当初設定)	実績	
	取組み事項及びその内容・スケジュール	取組みを行った内容・成果	課題・今後の方向性
1	<p>議会運営の補助</p> <p>○本会議・委員会の運営、審議を補助します。 *本会議・委員会（常任委員会、特別委員会、議会運営委員会、議会改革等検討委員会、議会報編集委員会）の運営補助 *議事次第書の作成 *請願・意見書の処理 *会議録の調製 *委員会視察調整・随行 *コロナ禍における適切な議会運営</p> <p>○市理事者や各会派、議員との十分な調整を行い、円滑に議会の審議が進むよう補助します。 *幹事長会の事務補助</p> <p>○議会におけるタブレット端末等を利用したICT化の推進 *ペーパーレス会議の推進 *コミュニケーションツールのさらなる活用 *リモート会議の検討</p>	<p>*令和2年度(2020年度)から引続き、新型コロナウイルス感染症対応施策等の審議のため、定例会および臨時会(4月、8月)を開き、特例的な議事運営による感染対策を講じ、円滑な議事運営を行いました。</p> <p>*オンライン委員会開催に備え、6月定例会にて委員会条例を改正するとともに要綱を作成しました。また、オンライン委員及び事務局用の操作マニュアルを作成し、模擬委員会による検証を経て、令和4年(2022年度)3月定例会にはオンライン委員会を円滑に進めることができました。</p> <p>*議会改革等検討委員会においては、昨年度からの継続検討28項目と新規提案29項目について、円滑に協議できるよう資料収集を行いました。(開催回数:8回、検討項目:57項目、来年度継続項目:3項目)</p> <p>*LINE WORKSにより理事者からの情報提供や議員間の正副議長スケジュール、関連団体事業報告等情報共有を行いました。また、理事者等の情報共有で活用するため、表計算や文書作成ソフト等のアプリケーション導入に向け次年度導入予算措置を行いました。</p>	<p>○特例的な議事運営は、今後もその時々々の感染状況等を踏まえ検討するとともに、適切な感染対策を講じながら行います。</p> <p>○議場工事による、6月定例会本会議の会場変更について、円滑な運営となるよう準備を行います。</p> <p>○オンライン委員会について、オンライン委員としての出席要件拡大に係る検討を補助するとともに、実施手順や運営についての検証・改善を行います。</p> <p>○議会改革等検討委員会での継続事項である、大画面モニター設置や委員長質疑の試行・討論のほか、新たな提案事項の検討に対し、必要に応じ他市事例の調査を行い、適切に準備を進めます。また、役選日程や役員選出方式について、必要な見直しが行われるよう補助します。</p> <p>○タブレットの活用については、導入予定のアプリケーションの円滑な運用支援と理事者との連携を図り、効果的・効率的なタブレット活用を推進します。</p>
総合計画			
	0-0-0	0-0-0	
	0-0-0	0-0-0	
基本政策			
	0	0	
	0	0	

No	当年度目標(当初設定)	実績	
	取組み事項及びその内容・スケジュール	取組みを行った内容・成果	課題・今後の方向性
2	<p>議会活動に対する補助</p> <p>○議会改革の課題への取組みのほか、市の施策や各種事業の取組み等の情報収集や提供など、議会活動を補助します。 * 議会改革等検討委員会の事務補助 * 議会業務継続計画(BCP)の策定に向けた事務補助</p> <p>○政務活動費の運用にあたっては社会情勢や判例に留意しながら適正に運用するとともに、公表により透明性の確保を図ります。 * 政務活動費の交付・審査および課題整理 * 収支状況などについて、市政情報コーナーでの配架とホームページでの掲載 * オンラインも含めた先進都市視察事務補助</p> <p>○正副議長の各種議長会や会議、行事等の日程調整、随行など公務を円滑に進められるよう支援します。 * 議長の各種会合・行事への出席にかかる調整および随行 * 大阪府市議会議長会の副会長市としての運営</p> <p>○議会等における会派・議員活動が円滑に行える環境を整備します。 * 議会図書室の充実と機能向上 * 議会棟の老朽化に伴う更新</p> <p>○市議会の活動について広く周知するため、議会報など様々なツールを通じ情報発信を行います。 * 議会報の発行(年5回) * 議会ホームページによる情報発信 * 本会議、常任委員会、議会運営委員会のインターネット中継</p>	<p>*感染症を含む議会BCP(業務継続計画)を策定、様々な災害等発生を想定し、発生時期毎の具体的対応が出来るよう、組織体制や議会・議員等の役割・行動を明文化しました。</p> <p>*政務活動費については、押印廃止や感染症関連経費基準の見直し等、政務活動費の手引きを改訂しました。また、令和3年(2021年)9月から領収書含む収支内容等をホームページ等で公開しました。</p> <p>*議長公務の日程調整ほか、大阪府市議会議長会副会長市業務について、円滑に進むよう補佐しました。</p> <p>*議会図書室の活用を図るため、蔵書データベース作成・新着図書案内、団体登録による貸出しやレファレンスサービス(調査相談)の仕組みを整えました。</p> <p>*議会棟LED設置・個別空調設置及び議会棟外装改修・外構改修などの工事を実施し、執務環境向上を図りました。</p> <p>*議会報について、掲載されている以外の議員の質疑についてQRコードで確認できるようにしました。</p>	<p>○議会業務継続計画(BCP)について、議員への周知を図り、新たな課題等がある場合など、見直しを行います。また、必要に応じ研修や訓練などの実施を支援します。</p> <p>○政務活動費については、手引きの見直しに向け検討を行い、議員の制度理解の深化に繋がります。また、ホームページの見直しを検討し、市民にわかりやすいページ掲載をめざします。</p> <p>○大阪府市議会議長会会長市事務局として、総会をはじめとする会議準備を遅滞なく進めます。あわせて近畿議長会支部長や全国議長会理事の公務について遺漏なく行い、次年度会長市へ円滑な引継ぎを行います。</p> <p>○環境整備について、議会棟議場内装改修やトイレ改修工事により、議会環境の向上をめざします。</p> <p>○本会議採決における各議員の賛否を議会報に掲載するにあたり、現在の紙面構成を検討します。また、議会報のホームページで、視覚障害者への音声読み上げ支援サービスを導入します。</p>
	<p>総合計画</p> <p>0-0-0</p> <p>0-0-0</p> <p>基本政策</p> <p>0</p> <p>0</p>	<p>0-0-0</p> <p>0-0-0</p> <p>0</p> <p>0</p>	

No	当年度目標(当初設定)	実績		
	取組み事項及びその内容・スケジュール	取組みを行った内容・成果	課題・今後の方向性	
3	<p>事務局体制強化の取組み</p> <p>○市議会事務に関する研修に積極的に参加し、他市職員との交流・意見交換を行うことで事務局職員の知識を深め、調査分析や法制立案等の能力向上を図ります。 *議長会主催の事務局職員研修会等各種研修への参加および報告による情報共有 *オンライン研修の実施および参加</p> <p>○市の施策や市議会における課題等を共有するとともに、局全体で業務の点検・改善に取り組み、様々な事態に即応できるよう進めます。 *就業前ミーティング、課内検討会議、二課会議等の開催 *業務マニュアルの点検、見直し</p> <p>○多様な働き方に柔軟に対応し、働きやすい職場とすることで組織力の強化を進めます。 *リモートワーク、時差出勤の検討、実施</p>	<p>*議会関係の研修や庁内研修については、中止や書面開催、オンライン開催となるものが多くありましたが、可能な限り参加しました。</p> <p>*課題対応については、事務局全体で共有し検討を行いました。今年度は、請願の訂正や、意見書の提出を求める請願の採択、議会運営委員会への付託など通例にはないケースがありましたが、法令や関連図書などを参考に議論・検討を進めました。</p> <p>*議事録の校正など自宅で執務可能な業務については、適宜テレワークを実施しました。</p> <p>*感染症対応の業務応援の要請については、日々の業務進捗を確認し、事務局全体で連携し対応しました。</p>	<p>○研修を通じ自己研鑽に励むとともに、事務局の諸課題の対応について、全員で議論をしながら、協力体制がとれるよう、ミーティングでの進捗確認を行うなど、職務能力向上をめざします。</p> <p>○職員の資質向上に向け、会長市事務局業務や担当業務などを通じ、企画力、調整力、問題解決力などOJTも含め取組みを行います。</p> <p>○事務局・課の組織目標と職務状況報告を通じて、自身の目標設定と組織目標達成の繋がりを意識した取り組みを行います。 *ミーティングの活用 *業務マニュアル点検を通じた業務改善の取組み</p> <p>○ワークライフバランスの推進 *テレワークの実施 *時差出勤の実施 *月1日休暇取得の推進</p>	
	総合計画			
	0-0-0		0-0-0	
	0-0-0		0-0-0	
	基本政策			
0		0		
0		0		

4. 中期目標(概ね今後4年間)

No	取組み事項及び取組みにあたっての課題・めざす成果など	スケジュール(工程)
1	<p>議会運営の補助</p> <p>○本会議や委員会などにおいて、議事運営が円滑に効率よく進み、議会の監視力強化が図られ、市民の期待に応える議会運営ができます。</p>	継続して実施
	総合計画	
	0-0-0	0-0-0
	0-0-0	0-0-0
	基本政策	
	0	0
2	<p>議会活動に対する補助</p> <p>○議員の政策立案等に対する調査研究、情報の収集・提供、議会改革の課題への取組などの事務に従事し、迅速かつ的確に行うことで、議会機能の充実強化に繋がります。</p>	<p>継続して実施</p> <p>大阪府市議会議長会の会長市（令和4年度（2022年度）） 全国市議会議長会理事市（令和4年度（2022年度）） 近畿市議会議長会支部長市（令和4年度（2022年度））</p>
	総合計画	
	0-0-0	0-0-0
	0-0-0	0-0-0
	基本政策	
	0	0
0	0	

No	取組み事項及び取組みにあたっての課題・めざす成果など	スケジュール(工程)
3	事務局職員の人材育成 ○職員一人ひとりが、情報調査や法制立案などの能力を向上させることで、議会活動の補助的機能を十分に発揮することができます。	継続して実施
	総合計画	
	0-0-0	0-0-0
	0-0-0	0-0-0
	基本政策	
	0	0
4	円滑な議員・議会活動のための環境整備 ○議場の改修をはじめ、大会議室や議会棟内の各部屋の整備・補修を行うことにより、円滑な議員・議会活動ができます。	議会棟の整備（随時） 議場の天井改修（令和4年度（2022年度）） 議員改選に伴う控室改修工事（令和5年度（2023年度））
	総合計画	
	0-0-0	0-0-0
	0-0-0	0-0-0
	基本政策	
	0	0
	0	0